

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開実用新案公報 (U)

(11)実用新案出願公開番号

実開平5-37150

(43)公開日 平成5年(1993)5月21日

(51)Int.Cl.<sup>5</sup>

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

A 4 7 B 67/02

8915-3K

A 4 7 G 1/04

D 6908-3K

// F 2 1 V 33/00

K

審査請求 未請求 請求項の数1(全 2 頁)

(21)出願番号

実願平3-89372

(22)出願日

平成3年(1991)10月30日

(71)出願人 000005832

松下電工株式会社

大阪府門真市大字門真1048番地

(72)考案者 手嶋 拓治

大阪府門真市大字門真1048番地松下電工株式会社内

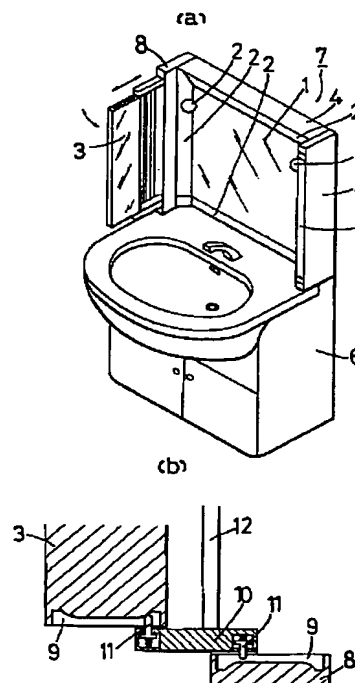
(74)代理人 弁理士 川瀬 幹夫 (外1名)

(54)【考案の名称】 ミラーキャビネット

(57)【要約】

【目的】 影を作ることなく顔の側面等を見ることができ、使い勝手の良いミラーキャビネットを提供する。

【構成】 主鏡1の両側部に設けられる照明装置2と、照明装置2の外側部に設けられ主鏡1と三面鏡構造を成す補助鏡3とを備えてなるものであり、照明装置2が補助鏡3の内側に設けられているため、補助鏡3を動かしても照明を遮ることがなく、しかも顔等の略側面から照らすことができるものである。



## 【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 主鏡1の両側部に設けられる照明装置2と、照明装置2の外側部に設けられ主鏡1と三面鏡構造を成す補助鏡3とを備えてなるミラーキャビネット。

## 【図面の簡単な説明】

【図1】 本考案の一実施例であるミラーキャビネットを示すものであり、a)は斜視図、b)は部分断面図である。

【図2】 本考案の別の実施例であるミラーキャビネットを示す斜視図である。

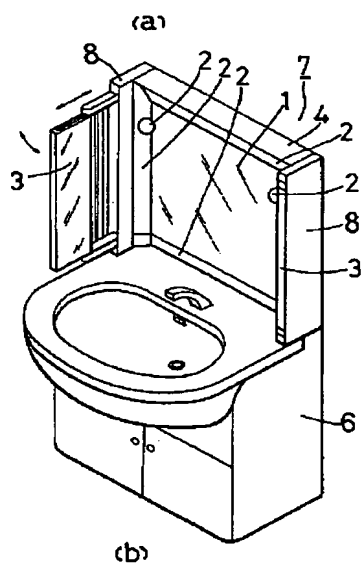
【図3】 本考案の別の実施例であるミラーキャビネットを示す斜視図である。

【図4】 本考案の従来例であるミラーキャビネットを示す斜視図である。

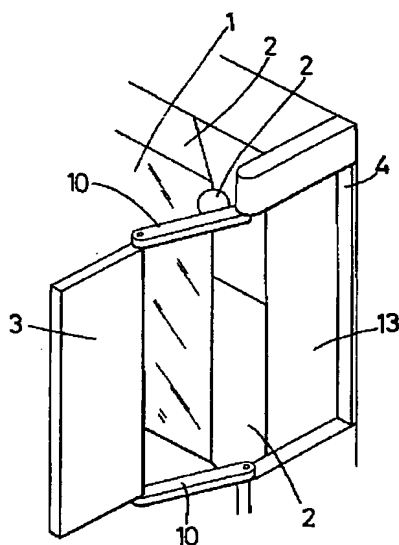
## \*【符号の説明】

- |    |         |
|----|---------|
| 1  | 主鏡      |
| 2  | 照明装置    |
| 3  | 補助鏡     |
| 4  | 背面パネル   |
| 5  | 収納棚     |
| 6  | 洗面化粧台本体 |
| 7  | 洗面化粧台   |
| 8  | 収納ボックス  |
| 10 | 9 レール溝  |
| 10 | ガイド片    |
| 11 | 抜け止めピン  |
| 12 | 補強片     |
| *  | 13 切欠き部 |

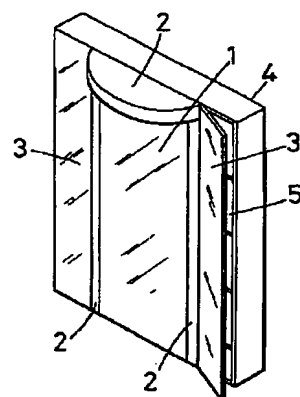
【図1】



【図2】



【図3】



【図4】

